

# 義務教育学校 西金沢学園

## 施設一体型 義務教育学校

本校は、平成 29 年度より『横浜市立義務教育学校 西金沢学園』となりました。

1つの学校として小中学部教職員が連携して、義務教育9年間の連続性を図ったカリキュラムに基づく教育活動を推進しています。また、子どもの学力の向上や児童生徒指導上の課題の解消を目指します。施設一体化により、9年間の教育活動を意識した取組が一層充実し、教職員が一体となって、創造的に取組推進しています。

### 本校舎（旧益利谷西小学校）

784-0921



### 分校舎（旧西金沢中学校）

782-7577



小学部

中学部

### 学校教育目標

に：人間愛  
し：自主自立  
か：考える力  
な：仲間づくり

西金沢学園の9年間で育てる  
子ども像  
**国際社会で活躍できる  
力を身につけた子ども**

### 合同授業研

今年度はそれぞれの教科を中心に、各教科担当の先生が授業を見合い、職員会議で教科報告を行います。

### 小中の部活動

6年生から9年生までの児童・生徒がそれぞれの部活動で活躍しています。

中学部の顧問の先生を中心に、小学部の先生も関わり、部活動を盛り上げます。

### 授業の相互乗り入れ

中学部の先生と小学部の先生が複数の教科において、お互いの学部の授業に参加し、よりよい学びに向けての学習環境を整えます。

### にしかなスタンダードの共有

小中それぞれの学校生活の基本的なきまりを共有することにより、子どもたちの安定した生活を支えます。

### 西金沢学園の 取組の一部を紹介します

#### 児童・生徒の交流

本校では、体育祭と文化祭を小学5年生から参加して行っています。また、児童と生徒と一緒に集会を行い、交流を深めるなどさまざまな場面で児童・生徒の交流を図っています。

小中の教職員がパワスポや体育祭に両方参加し、児童・生徒の安全を図っています。

個別支援学級も交流授業を行っています。



#### 合同研修会・会議

基本的に月1回小中合同で会議を行っています。また、少人数グループ単位の研修を合同で行い、教育活動の共通理解を図っています。